

FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 2017 Sony Corporation Printed in China



準備する

1 乾電池を入れる。

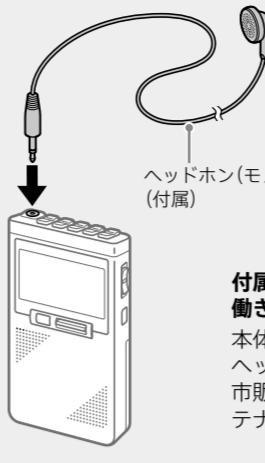


別売りのラジオ用充電キットに
対応しています

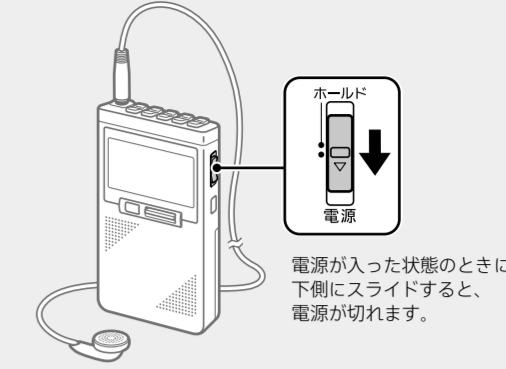
本機は単4形充電式ニッケル
水素電池でもお使いいただけ
ます。別売りのラジオ用充電キット
「BCA-TRG3KT」を使うと、
キットに付属の充電式電池を
本機に入れた状態で充電でき
ます。

ご注意
アルカリ電池、マンガン電池およびリチウム電池などの
乾電池は加熱する恐れがあるため充電しないでください。

2 ヘッドホンをつなぐ。

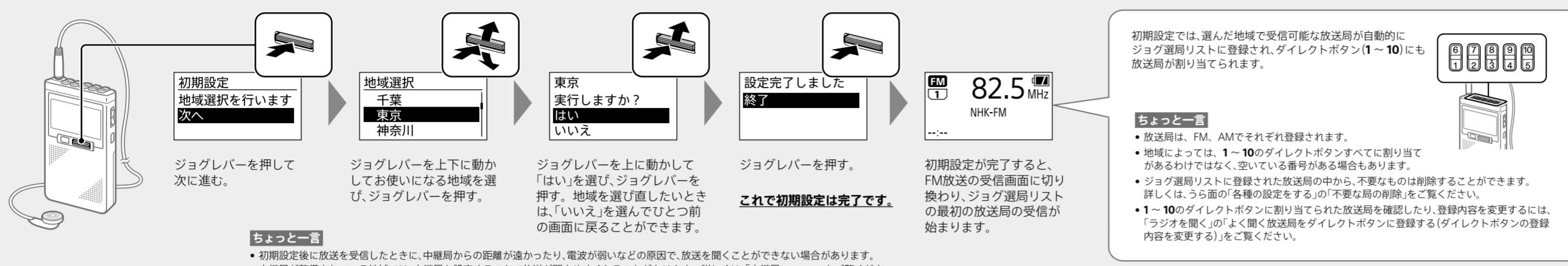


付属のヘッドホンはFM用アンテナの
働きをします。
本機のスピーカーでFM放送を聞くときも
ヘッドホンはつないだままにしてください。
市販のヘッドホンをつないでも、FM用アン
テナとして働きます。

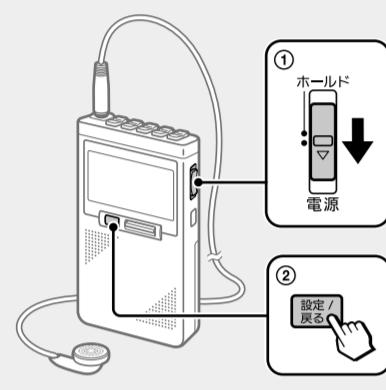
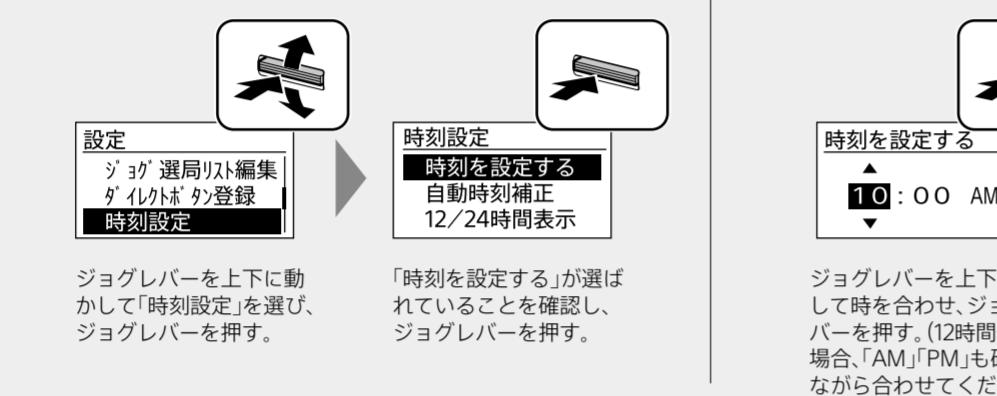
3 ホールド/電源スイッチを下側にスライドして、
電源を入れる。

電源が入った状態のときに
下側にスライドすると、
電源が切れます。

4 画面の指示に従って、お使いになる地域(エリア)を設定する。



時計を合わせる

1 電源を入れて、
設定/戻るボタンを押す。2 「設定」メニューの中から「時刻設定」の
「時刻を設定する」を選ぶ。

3 時、分を合わせる。

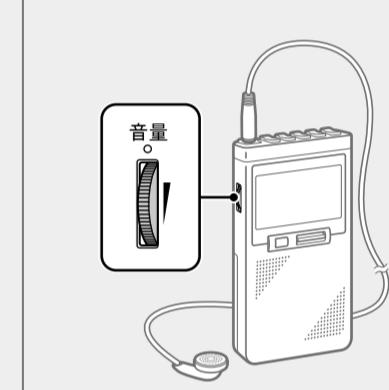


電源オフ時の時計表示について

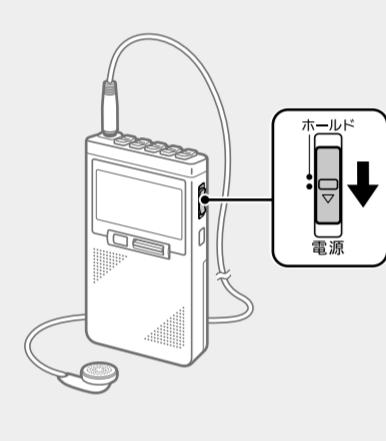
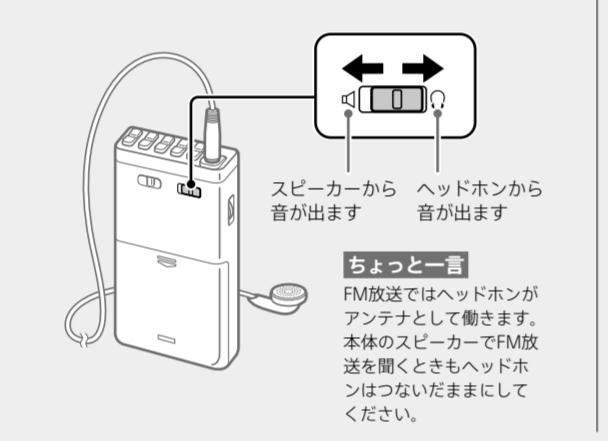
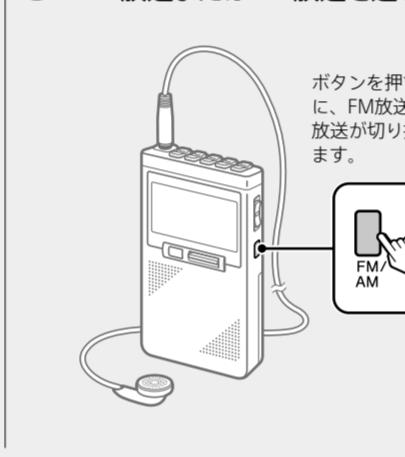
電源を切った状態のときに、い
ずれかのボタンまたはジョグレ
バーを操作すると、約3秒間パッ
クライドが点灯し、時計が表示
されます。

10:30 AM

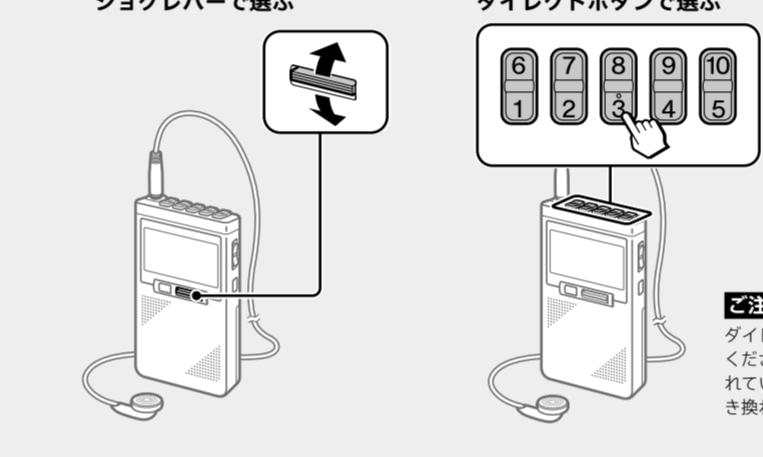
ご注意
ホールド機能を有効にしているときは、
時計は表示されません。

5 音量つまみで音量を
調節する。

ラジオを聞く

1 ホールド/電源スイッチを下側に
スライドして、電源を入れる。2 ハンズフリー切換スイッチでヘッドホンまたは
スピーカーを選ぶ。3 FM/AMボタンを押して、
FM放送またはAM放送を選ぶ。

4 聞きたい放送局を選ぶ。

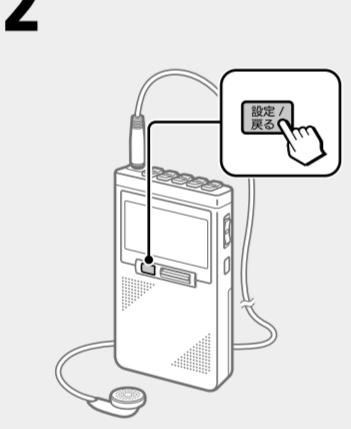
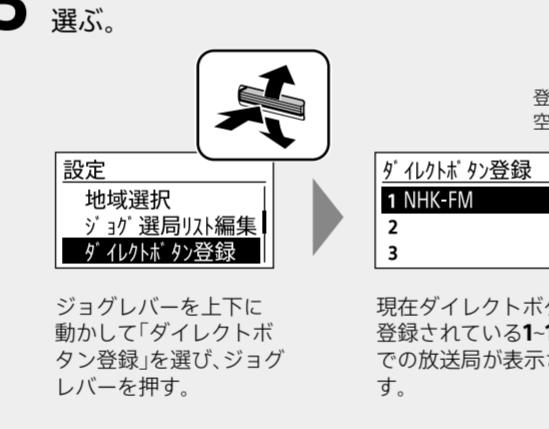
よく聞く放送局をダイレクトボタンに登録する
(ダイレクトボタンの登録内容を変更する)

1 登録したい放送局を受信する。

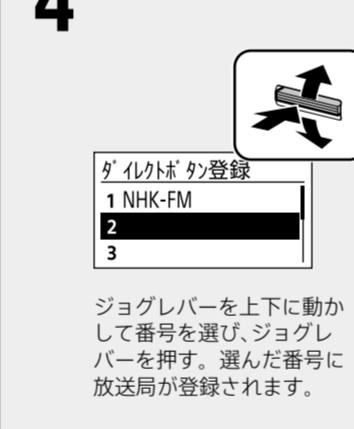
放送局の受信のしかたは、
「ラジオを聞く」をご覧ください。



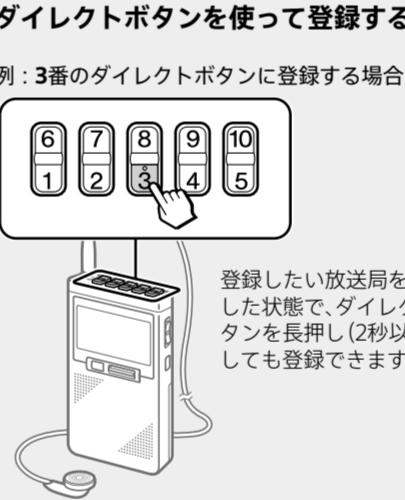
2 設定/戻るボタンを押す。

3 「設定」メニューの中から「ダイレクトボタン登録」を
選ぶ。

4 登録したい番号を選ぶ。



ダイレクトボタンを使って登録する



手動で周波数を合わせて放送を聞くには

初期設定で登録された放送局に聞きたい場合は、手動で周波数を合わせて放送を聞くことができます。
あらかじめ、選局方法を「周波数で選局」に切り替えてから操作してください。
設定方法は、「うら面の「各種の設定をする」」の「選局方法」をご覧ください。

FM放送の場合:
0.1 MHzずつ周波数が切り替わる
(範囲: 76.0 MHz ~ 108.0 MHz)
AM放送の場合:
9 kHzずつ周波数が切り替わる
(範囲: 531 kHz ~ 1,710 kHz)

はっきりした音で聞くには

アンテナを調整する

FM放送

ヘッドホンのコードがFM用
アンテナとして使われます。
できるだけ長く伸ばした状
態でお使いください。

受信状態の確認には、「設定」メニューの「受信レベル」
もお試しください(詳しくは、「各種の設定をする」の
「受信レベル」を参照)。

AM放送

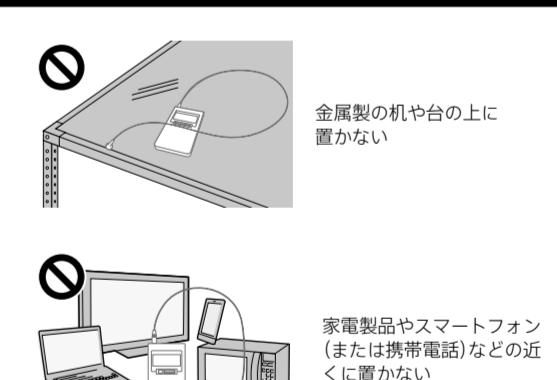
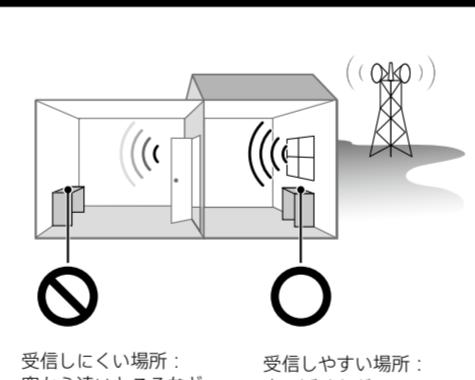
本体には巻き付けないで
ください。

AM放送

AMのアンテナは本体に内蔵されています。

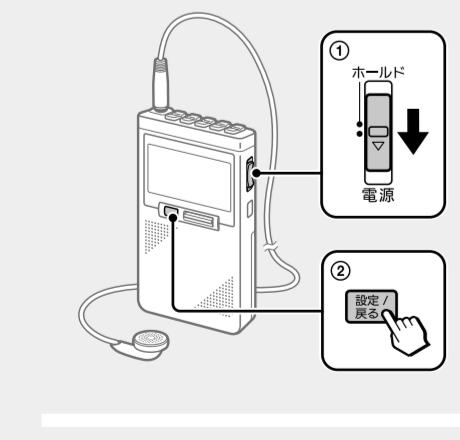
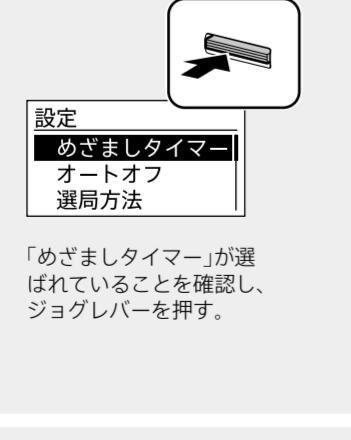
受信状態の良い本体の向きを探してください。

受信する場所を変えてみる

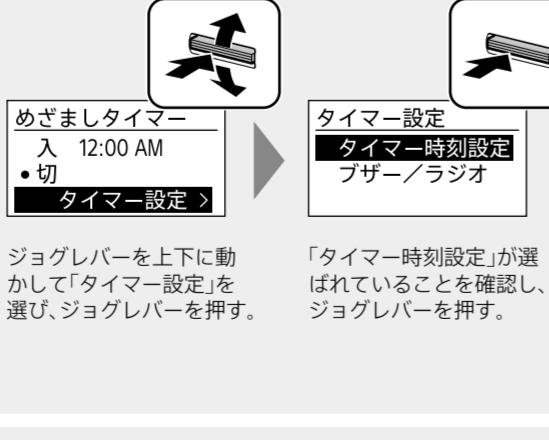


便利な機能を使う

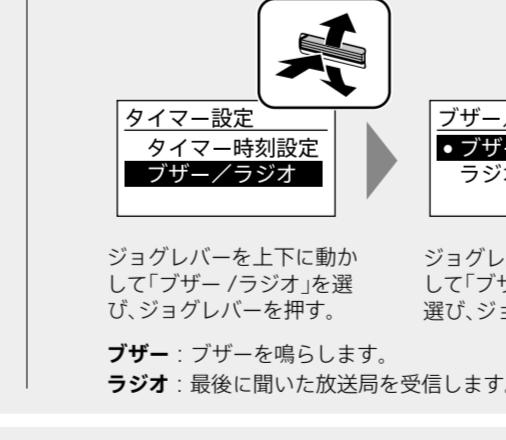
めざましタイマーを設定する

1 電源を入れて、
設定/戻るボタンを押す。2 「設定」メニューの中から
「めざましタイマー」を選択。

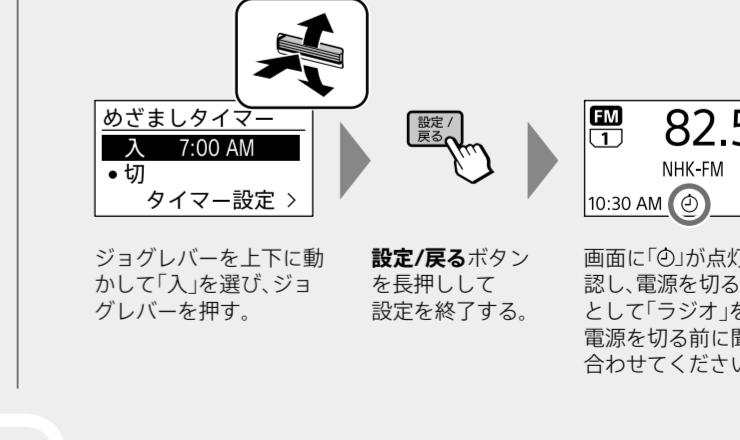
3 めざましの時刻を設定する。



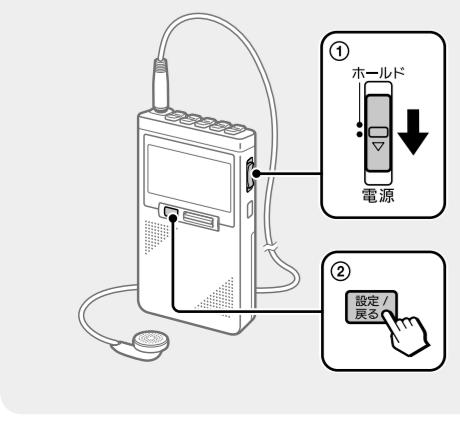
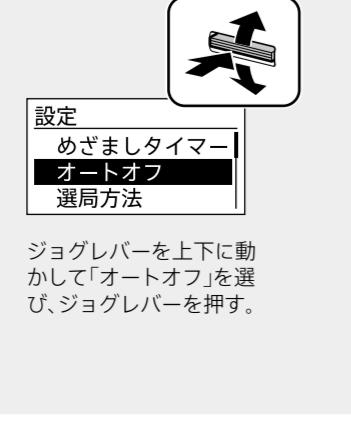
4 めざましの音源を選ぶ。



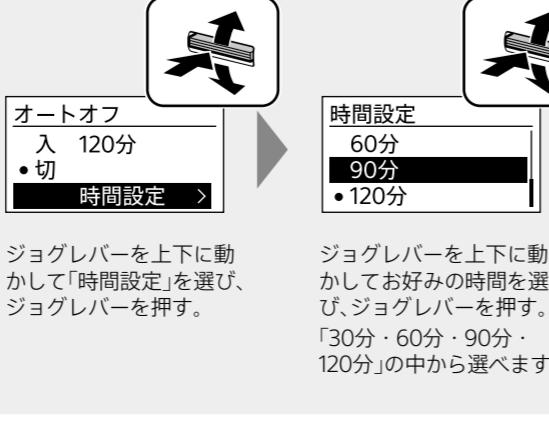
5 めざましタイマーを「入」にする。



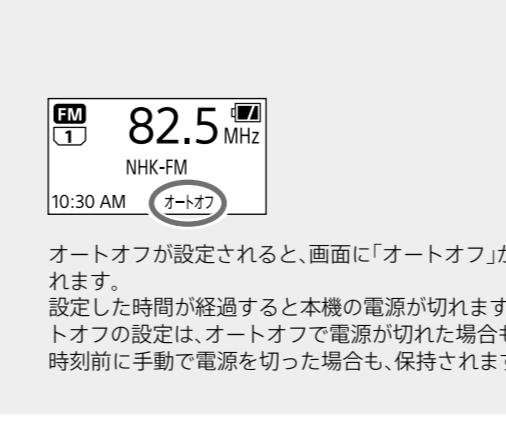
オートオフを設定する

1 電源を入れて、
設定/戻るボタンを押す。2 「設定」メニューの中から
「オートオフ」を選択。

3 オートオフの時間を設定する。



4 オートオフを設定する。

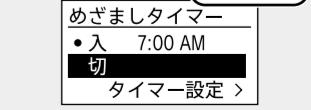


ブザーを止めるには

いざましタイマーを押すと、ブザーが
止まります。止めない場合は約3分間
鳴り続けます。

めざましタイマーを解除するには

めざましタイマーの設定画面で「切」
を選びます。

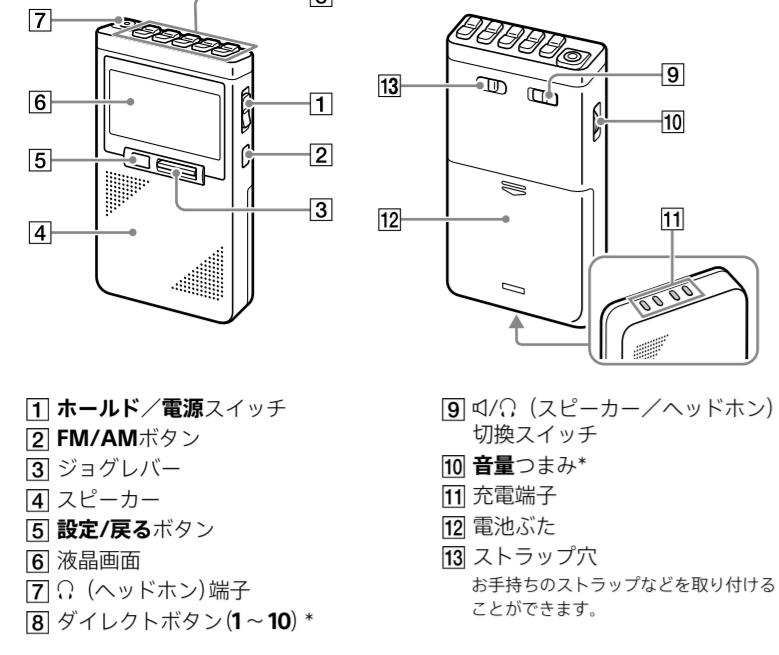


ご注意
めざましタイマーの設定時刻になると、自動で電源が入り、ブザーまたはラジオが鳴ります。ブザーを止
めるには電源が切れます。めざましの音源が「ラジオ」の場合、オートオフの設定で電源が切れますが、
オートオフが設定していない場合は、無操作の状態が60分間続くと自動的に電源が切れます。

めざましタイマーは一度作動すると設定が解除されます。毎日同じ時にめざましタイマーを利用する
には、毎日めざましタイマーを有効にする必要があります。

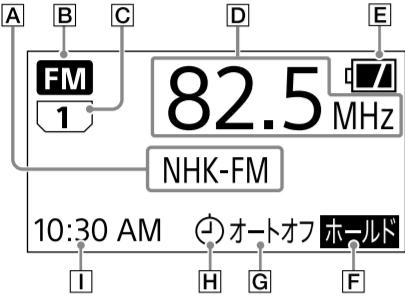
めざましタイマーを使うときは、電池残量が十分にあることを確認してください。

各部のなまえ



*ダイレクトボタンの3番と音量つまみ近くの音量を上げるには、凸点(突起)がついています。

表示画面について



放送局名
放送局名を表示します。

FM/AM
現在選択しているラジオ機能を表示します。

ダイレクトボタン番号
選択した放送局がダイレクトボタンに登録されている場合、その番号が表示されます。

周波数
現在受信している周波数が表示されます (FMの周波数の単位はMHz、AMの周波数の単位はkHzです)。

電池残量
電池残量を表示します。

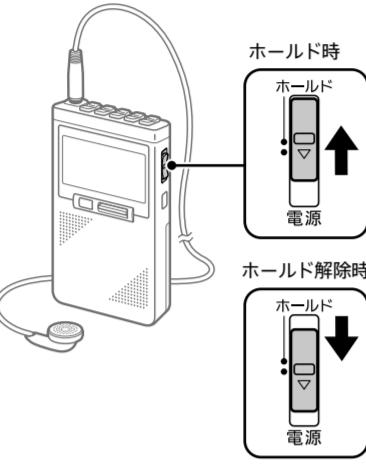
FM/AM
ホールドが設定されていると表示されます。

オートオフ
オートオフが設定されていると表示されます。

めざましタイマー
めざましタイマーが設定されていると表示されます。

① 時計表示

ホールド機能について
ホールド/電源スイッチを矢印の方向にスライドさせると、FM/AMボタン/音量つまみ以外のボタン操作ができなくなります。未だに電源が入ったまま、受信局が切り換わるなどの誤操作を防ぐことができます。ホールド機能を解除したいときは、ホールド/電源スイッチを中央の位置にスライドさせます。



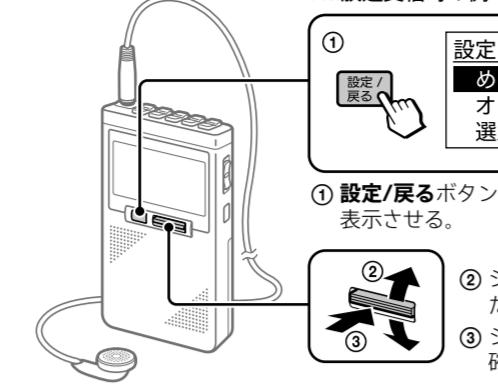
ホールド機能を有効にすると画面にが表示されます。

解除するとの表示が消えます。

各種の設定をする

操作のしかた

電源が入った状態で操作してください。



ひとつ前の画面へ戻るには
設定/戻るボタンを押す。

設定の操作を終了するには
設定/戻るボタンを長押しする。

「設定」メニュー一覧

めざましタイマー

めざましタイマーの入/切の切り替え、タイマーの開始時刻の設定ができます。詳しくは、おもての面の「便利な機能を使う」の「めざましタイマーを設定する」をご覧ください。

オートオフ

オートオフの入/切および時間設定を設定できます。詳しくは、おもての面の「便利な機能を使う」の「オートオフを設定する」をご覧ください。

選局方法

放送局の選局方法を設定できます。選局方法については、FM/AMのそれぞれで、独立して設定できます。

放送局名で選局 (初期設定)

地域選択で登録された放送局名で選局します。

周波数で選局

手動で聞きたい放送局の周波数に合わせます。

ノイズカット

FM/AMラジオ受信時のノイズを除去し、音声を聞きやすくします。

電波が弱く、雑音が気になるときにノイズカットを「入」にすると、改善される場合があります。

地域選択

初期設定で設定した地域を選択します。旅行先なども同じく選択できます。

周波数で選局 (初期設定)

地域選択で登録された放送局名で選局します。

周波数で選局

手動で聞きたい放送局の周波数に合わせます。

時刻補正

時刻を合わせたり、自動時刻補正機能の入/切を設定します。

時刻を設定する

時計を合わせます。詳しくは、おもての面の「準備する」の「時計を合わせる」をご覧ください。

自動時刻補正

本機はAM/NHK第1放送*の時報を検出し、自動時刻を正しに入/設定します。

*AM/NHK第1放送で時刻を合わせるAMの時報局はAM/NHK第1放送がすでに登録されています。

操作のしかた

操作のしかたについては、おもての面の「操作のしかた」をご覧ください。

時計表示

時計表示を表示するには、を長押しします。

電池の持続時間 (JEITA*)

アルカリ乾電池*²

FM AM

ヘッドホン 約28.5時間 約33時間

スピーカー 約21.5時間 約24.5時間

充電式ニッケル水素電池*³

FM AM

ヘッドホン 約18時間 約22時間

スピーカー 約14時間 約15.5時間

*1 JEITA (電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

*2 ソニー1形アルカリ乾電池(R03)を使用した場合

*3 ソニー1形充電式ニッケル水素電池(Ni-AAA)を使用した場合

おもての面の「電池の持続時間」を参照してください。

電池の持続時間

電池の持続時間は、電池の充電状況によって異なります。

電池の持続時間は、電池の充電状況によって異なります。